

パワフル京都 京のメダリスト創生事業実施要領

京都府競技力向上対策本部

1 目的

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機に、本府のこれまでの競技スポーツ振興事業の成果として各競技団体に育成された将来のオリンピックにおける活躍に期待がかかる京都府のジュニア層選手の強化活動を支援し、オリンピック等国際大会でのメダル獲得を実現させる。

2 主催

京都府競技力向上対策本部 京都府教育委員会 当該競技団体

3 対象

当該競技団体が推薦した(1)もしくは(2)の条件を満たした選手で、国内のトップレベルの競技力を有し、将来、オリンピック等でのメダル獲得の可能性のある選手とする。ただし、『トップアスリート・ふるさと選手と「京の学生」』対象者を除く。

(1) 府内在住、または府内の学校に在籍の中学3年生から高校3年生の者。

(2) 本年度開催の国体に本府から出場が可能な平成15年4月2日以降、平成17年4月1日までに生まれた者。

4 内容

下記のプログラム等に係る経費の一部を補助

(1) 選択プログラム

ア 国内や海外から招聘したトップコーチ等による指導や交流

イ 海外遠征や国内遠征

(2) 学習プログラム

JOC 講習会等への派遣

(3) 定期プログラム

ア トレーニング指導

イ 医科学サポート

(4) その他の強化活動

5 期間

指定決定日から当該年度の3月31日まで。

6 指定

推薦された選手を対策本部が検討の上、本部長が指定する。

なお、本部長が不適当と認めた場合、当該競技団体との協議の上、指定を解くことがある。